

審議会等議事概要

令和２年度 滝川市保健医療福祉推進市民会議 第２回計画策定専門部会 議事概要

日 時	令和２年１１月６日（金曜日）午後６時３０分～午後７時４０分
開催場所	滝川市役所８階 大会議室
出席者	小西部会長、高谷副部長、中村委員、伊藤委員、齊藤委員、窪之内委員、杉岡委員、（欠席：黒坂委員、鶴巻委員） 事務局：和田保健福祉部長、中川介護福祉課長、森健康づくり課長、木村介護福祉課長補佐、水田同課介護保険係長、大西同係主任主事、白岡同係主事、村井同課介護予防係長、西尾同課課長補佐、神馬同課介護認定係長、庄野同課高齢者福祉係長、加地同課地域包括支援センター副所長、石原同センター介護支援係長、運上健康づくり課長補佐、澤田同課歯科栄養係長
議 事	１ 開 会 ２ 部会長挨拶 小西部会長から開会にあたって挨拶があった。 ３ 議 題 （１） アンケート調査の結果について 事務局から資料に基づき説明を行った。 委 員）資料５の２０ページ”本調査によって寄せられた主な意見”の”サービス提供施設に関すること”で、人手不足のため人員基準等を緩和すべきだということや、数量制限が必要だとの意見があるが、滝川市独自で、数量制限や人員基準の緩和等することはあるのか。 事務局）滝川市許認可の介護施設は地域密着型といい、通所、訪問、グループホーム、小規模多機能型居宅介護等があり、新規開設は包括運営協議会という会議で委員にお諮りして、許認可を出すかどうか検討して決めている。北海道の許認可を受ける施設は、空知総合振興局や滝川保健所から市の意見を求められるが、開設を制限する権限は市にはない。なお、既開設済み事業所の数量制限は出来ない。今回コロナウィルスの通い控え等により通所介護（デイサービス）の経営は苦しい事業所があると聞いており、実際市内の通所介護事業所の１つが廃業した。人員基準の緩和は厚労省の基準に沿っており、滝川市独自で緩和することは難しい。 委 員）人手不足とのことだが、有資格者の確保に向けて資格を取れるような対応が市では必要ではないか。 事務局）資格取得の手助けも考えなければいけないが、介護業界の有資格者

は引く手数多で、市外の大都市に流出してしまうこともあり、人材育成や確保も考えながら第8期計画を作成していきたい。

(2) 被保険者数、要支援・要介護認定者数の将来推計
事務局から資料に基づき説明を行い、質疑無し。

(3) 第8期計画の骨子について

事務局から資料に基づき説明を行った。

委員) 新規事業の内容を教えてほしい。次回は新規メニューの具体的な内容をまとめてペーパーにしてほしい。

事務局) ・訪問型サービスC

要支援1, 2、基本チェックリスト該当者を対象に歯科衛生士、栄養士などの専門職が訪問し、生活、健康の指導を行う。
3～6ヶ月の集中的に行い、機能低下をくい止める。

・介護予防サロン事業

住民主体の通いの場の開催者に対し、高齢者の参加人数に応じて補助金を投入し、開催を支援する。

・高齢者の雇用対策

元気な高齢者で人材不足の介護事業所などを人手を補う。正式な依頼はこれからだが、シルバー人材センターと協働し、介護施設、高齢者の手伝い等の需要に応じて、雇用創出と人手不足のニーズに答える。

・リハ職ネットワーク会議

市内医療機関と介護事業所の情報交換や連携を目的とした会議

・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

保健医療課、健康づくり課、介護福祉課が連携し、KDB（国保データベース）やレセプト情報を活用しながら、健康課題を抽出し、百歳体操や、個別指導へ繋げる。

今回の専門部会には新規事業の内容を記載したものを素案として、会議の1週間前までには発送するので、次回専門部会にて再度ご意見ご質問いただきたい。

委員) 8期計画について従来通りで構わないが、どこかに重点を置いて、メリハリを。根本は7期と同じで良いが肉付けを。認知症対策、老々介護や認々介護の対策をしっかりと。外国人人材について滝川市ではどう考えているのか。難しいとは思いますが、検討してほしい。

4 その他

委員) 会議の進め方として、アンケート等のデータの羅列ではなく、これからの事業に対する問題点などを示して議論していった方が良いのではな

	いか。 委員) 随分前にヘルパー３級とかヘルコン等、市の方で資格をとらせてくれた経緯があり私もとったが、その時に資格とった人はその資格がこれまでほとんど役に立っていないと思う。今後そういう人たちを対象に市の方でヘルパー２級とかをとらせてくれるか。 事務局) 講師等呼んで市民向けに講習などを実施することはできるかもしれないが、市民の資格取得費用を市の予算で負担することは所管としてはやりたいが、現在の財政事情ではハードル高く、困難 次回会議日程について、12月の開催を予定し、日程決定を部会長に一任した。 6 閉 会
会議資料	・アンケート調査結果について (資料１) ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 (資料２) ・在宅介護実態調査 (単純集計版) (資料３) ・ 〃 (クロス集計版) (資料４) ・介護人材実態調査 (資料５) ・被保険者数、要支援・要介護認定者数の将来推計 (資料６) ・第８期計画の骨子について (資料７)